

2019／第3回 Unified Flyingdisc Session

募集・実施要項

日時：2019年11月2日(土曜日) 14:00～

会場：筑波大学附属大塚特別支援学校 体育館 東京都文京区春日 1-5-5
東京メトロ線 後楽園駅より徒歩10分、都営地下鉄 春日駅より徒歩12分

主催：一般社団法人日本ドッジビー協会 <DBJA>

協賛：ワタミ株式会社 / 東京キリンビバレッジサービス株式会社 その他

スケジュール：14:00 入場開始

14:20 プログラム開始 ～ 16:40 プログラム終了 17:00 完全撤収

内容：○ドッジビーの体験的要素を中心に、講習的要素を加味した練習などを複数の体験コーナーを巡回する方式で実施します。

○ディスクドッジ(ドッジボール風)ゲームの体験までおこないます。

◎終了後、アンケートを実施いたしますので、ご協力のほどお願い致します。

費用：ひとりあたり¥500-(傷害保険加入費・消費税 等一式を含みます)

恐縮ですが釣り銭のご用意がなく、ちょうどの金額を当日、ご用意ください。

参加賞：ワタミグループ全店で使用できる500円お食事券、キリンラブズスポーツ555ドリンク

申込メ切：2019年10月24日(木曜日)中に申込書,到着

申込方法：●申込書をメール添付またはFAXにて申込み先へ送信してください。

申込み／お問合せ先： 日本ドッジビー協会事務局 担当:稲垣 敬雄
TEL:03-3264-3626 FAX:03-3264-3627
Mail :support@dbja.jp

その他：支援学校の教職員などに向けた「教える側・教え方」の体験も別途、対応致します。
条件等、詳細ならびにお申込みは協会事務局まで直接、お問合せください。

● Unified Flyingdisc Session

(UFS)とは



日本ドッジビー協会（以下 DBJA）が主催する、基礎的な講習要素からアソビ型の練習を経て、ゲームの体験機会までをパッケージ化した、大会でも、講習会でもない**新しい形（Session）のフライングディスクを習得するイベント**です。

その対象は障がいをおもちの方と、そのご家族や日頃より行動を共にしていらっしゃる方など、障がいの有無を問わずより多くの人々としています。

DBJAが推奨する4種目（ディスクドッジ、ゴールドッジ、ドッジディスタンス、ディスクゲッタードッジ）は競技レベルや志向によって選択することができるため、様々な意味でスポーツに対しての障壁を感じていた方々にも親しみやすいものになっていると自認していますとともに、使用するドッジビーは高い安全性を有していますので誰もが、手軽に、楽しめるものですが、障がいをもつ方々により広範に対応するには使用ディスクはドッジビーに限ることはなし、の判断から名称はあえて Dodgebee ではなく、“**Flyingdisc**”としています。

イベント開催の**目的**は、障がいのある方も、ない方も日常生活の中で楽しめる新たな遊びや種目を創造し、提案することで真の共生社会の一助になることで用具や遊び方も、あらゆる意味で限定することなく、**統合的 [Unified]**に楽しんでいただくことを目指します。

UFS の経緯や詳細はこちらでご確認ください ➡ <https://www.dbja.jp/main/products/ufs.htm>

● UFSは、下記のようなグループ（2～5名）でのお申込みを基本に募集しています。

障がいをお持ちの方、とご家族で（親子、兄弟姉妹、親戚など）

が日頃、通っている学校や施設の友人同士で

が日頃、通っている学校の先生と

が日頃、通っている施設の職員の方と など、

6名以上での参加希望がある場合、複数組でのお申込みをお願い致します。

当日、主催により複数の組をとりまとめて即席でチームを形成することがありますので、あらかじめご理解ならびにご了承をお願い致します。

今回、会場として筑波大学附属大塚特別支援学校の体育館をお借りして実施します。

同校は本来、土曜日は休みですが開催当日は登校日となっていますので、入場に関する事など詳細を最終案内にてお知らせしますので、参加申込者様はご協力をお願い申し上げます。